

令和４年度学校評価（保護者アンケート）の結果

２学期末に実施いたしました「学校生活アンケート（保護者アンケート）」の結果の詳細をお知らせします。今年度からアンケートの形式を電子回答式に変更させていただきましたが、多くの皆様にご協力いただきありがとうございました。皆様の評価やご提言をしっかりと受け止め、今後の本校教育の改善推進に生かしていきたいと思います。

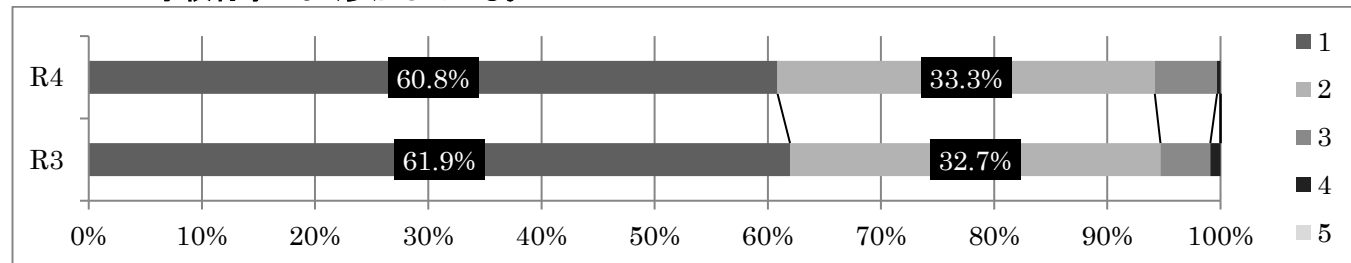
１．調査概要

- （１）Ⅰ「学校への関心」 ２問 Ⅱ「子どもの様子」 ４問 Ⅲ「学校の様子」 ７問
Ⅳ「その他」 ２問 について以下の５つの選択肢により回答
１：よくあてはまる ２：すこしあてはまる ３：あまりあてはまらない
４：まったくあてはまらない ５：わからない
（２）ご意見は自由記述欄に記述

２．回収率 ８９．３％ （３０９／３４６）

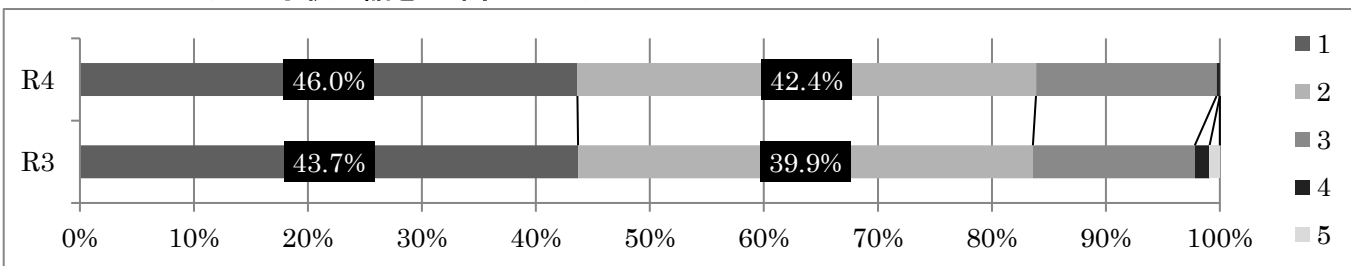
３．質問への回答結果

Ⅰ－１ 学校行事によく参加している。



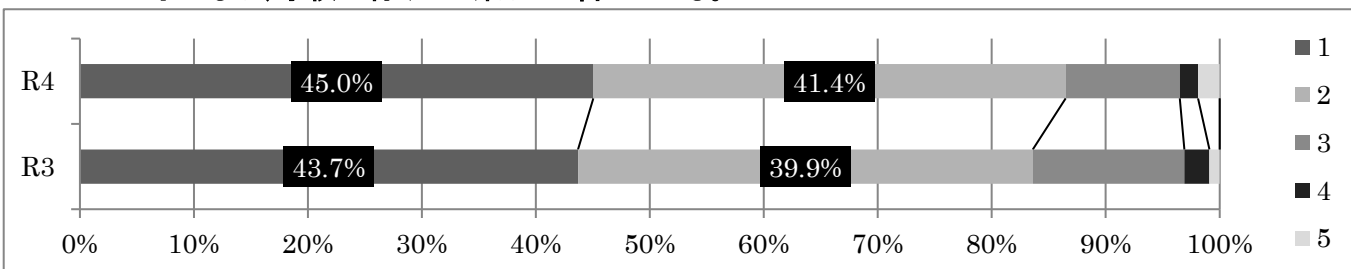
○感染予防のため急に中止しご迷惑をおかけした行事もありましたが、多くの方に学校関心をもっていただき行事にも参加いただきました。来年度以降は、今年度以上に保護者の方に学校の様子を見ていただける機会を設けていきたいと思ひます。ぜひ、子どもたちの頑張りを見にいらしてください。

Ⅰ－２ 子どもから学校の話をよく聞いている



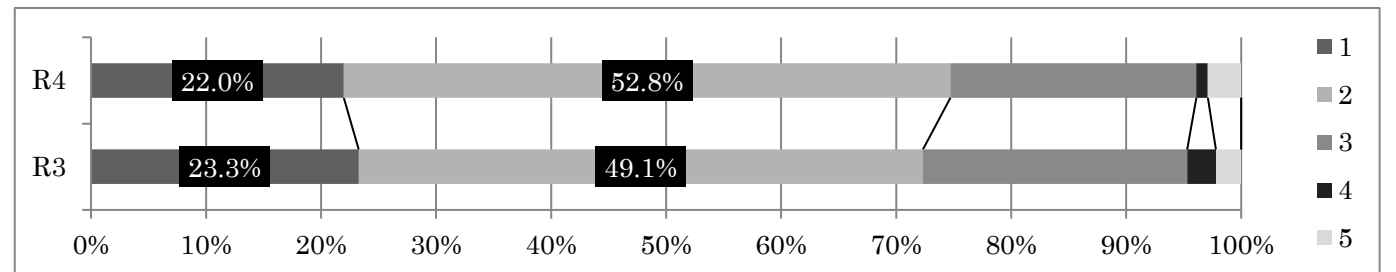
○話を聞く機会を大切にいただいている様子がうかがえます。短時間でも親子で話をする機会をもつていただくことが、お子さんの心の安定や自尊心の育成につながります。引き続きご協力をお願いします。

Ⅱ－１ 子どもは、学校へ行くのが楽しいと言っている。



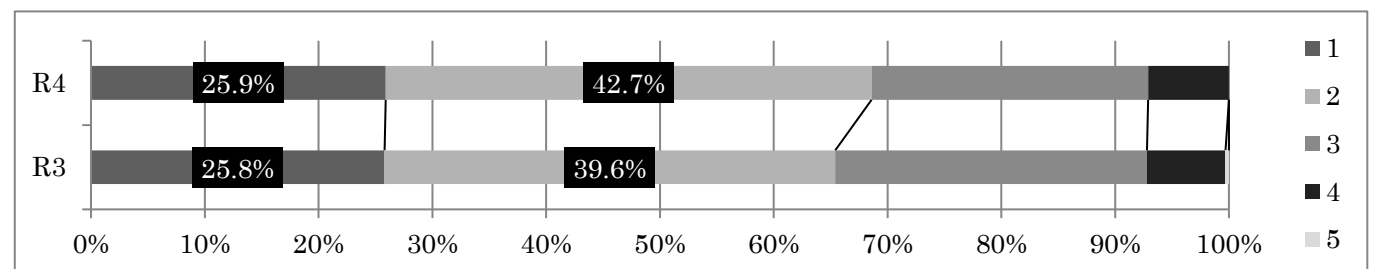
○肯定的評価がここ数年増加しています。今後も「学ぶことが楽しい、運動することが楽しい、人と関わるのが楽しい」と、子どもたちが明るくお家の方に伝えられる教育活動を進めていきます。

Ⅱ－２ 子どもは、家・学校・地域などで挨拶ができています。



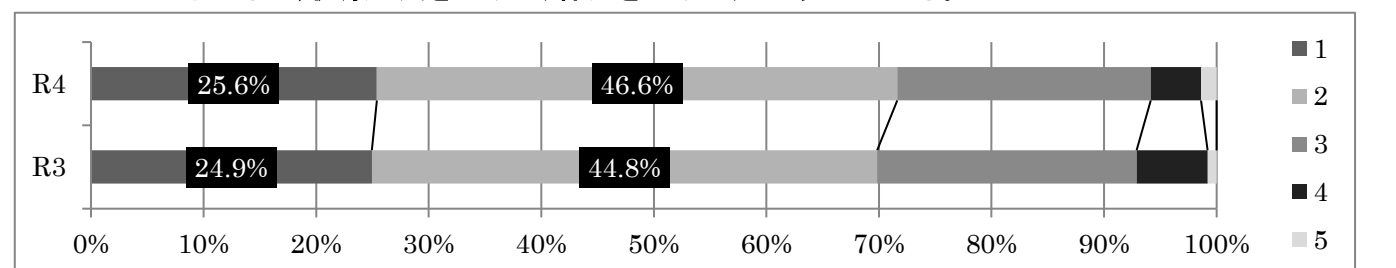
○肯定的回答が昨年に続いて増加しました。子どもたちの評価では86.7%が「挨拶を頑張っている」と評価しています。挨拶はコミュニケーションの第一歩であり、今後も「相手に届く挨拶」の指導を継続していきます。ご家庭や地域でも挨拶のお手本をお願いします。

Ⅱ－３ 子どもは、家庭で宿題や読書等に進んで取り組んでいる。



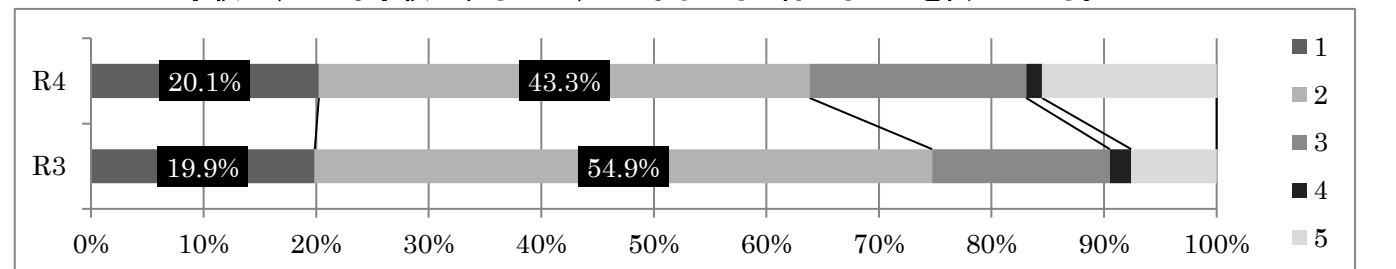
○肯定的回答が増えています。ご家庭でのお声かけや一緒に読書する時間等を設けていただくなどの配慮のおかげと受け止めています。学校での学習（読書）と家庭での学習（読書）の両方が充実することで、子どもの力は大きく伸びます。今後も、ご家庭と協力しながら指導を進めていきたいと思ひます。

Ⅱ－４ 子どもは、健康に気をつけたり体力をつけたりしようとしている。



○休み時間に運動場へ飛び出し身体を動かす子が多い本校ですが、スポーツテストの結果等から体力の低下が伺えます。また、体力づくりに積極的に取り組む子と、そうでない子の２極化も見られます。健康・体力は、学習や生活に前向きになる基盤です。ご家庭でも運動習慣づくりに是非お取り組みください。

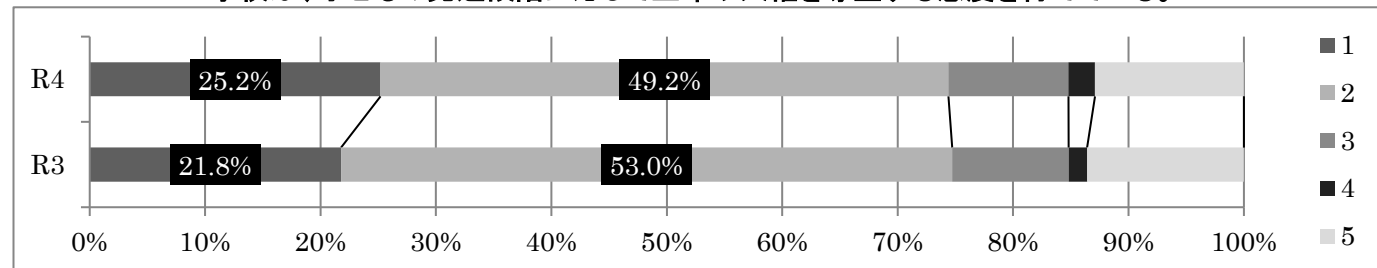
Ⅲ－１ 学校は、どんな学校にするのか、どんな子どもに育てるのかを伝えている。



○本年度より、「子どもたちが自分でつかむ自分の未来」（坂田小学校の教育ビジュアル図）を学校だよりに掲載させていただくとともにホームページでも公開しています。しかしながら、内容や思いについて保護者の皆様に十分お伝えできていなかったことを反省しています。次年度以降も教育ビジュアル図や学級懇談会等を通して坂田小学校の取組についてより分かりやすくお伝えしていきたいと思ひます。

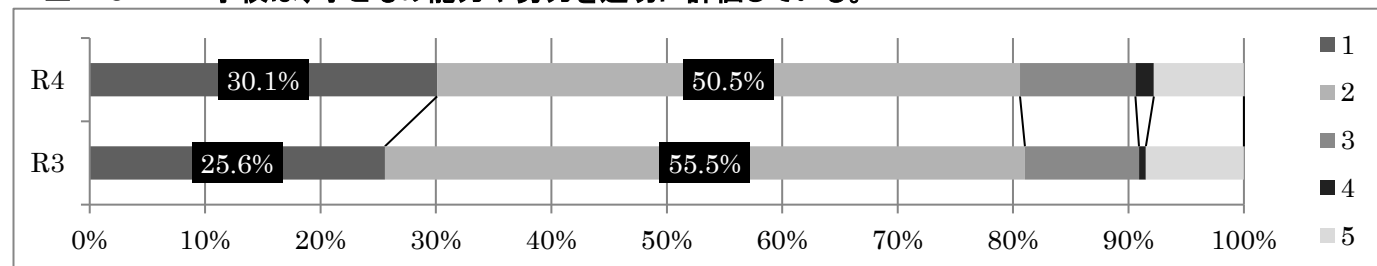
【次頁に続きます】

Ⅲ－２ 学校は、子どもの発達段階に応じて生命や人権を尊重する態度を育てている。



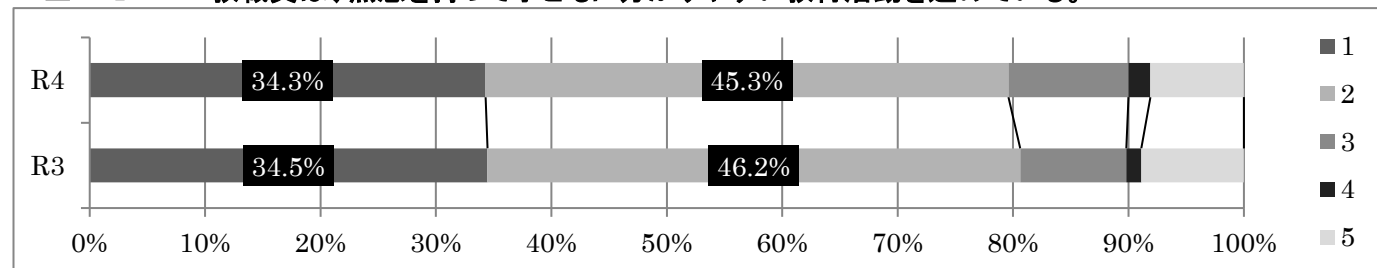
○本校では、人権教育をすべての教育の基盤と考え、全教育活動の中で生命や人権を尊重する態度の育成に努めています。しかし、まだまだ十分ではありません。よくわかる授業づくり、自治的な活動の推進などで、自分も他人（ひと）も大切にする心を育んでいきたいと思っています。

Ⅲ－３ 学校は、子どもの能力や努力を適切に評価している。



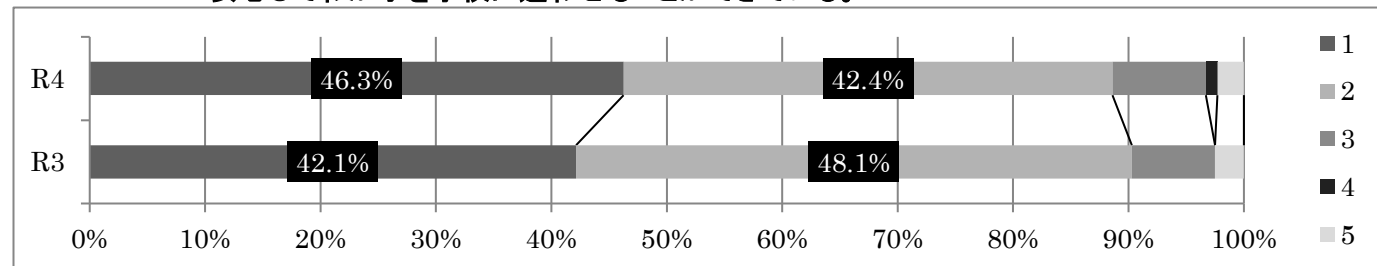
○子どもたちはそれぞれに良いところや得意なことをもっています。そして、そこを認められることで自信をもち、苦手なことにも挑戦しようという意欲を高めていきます。今後も、一人ひとりの良さを認め励ます評価に努め、子どもたちのやる気を育てたいと思います。

Ⅲ－４ 教職員は、熱意を持って子どもに分かりやすい教育活動を進めている。



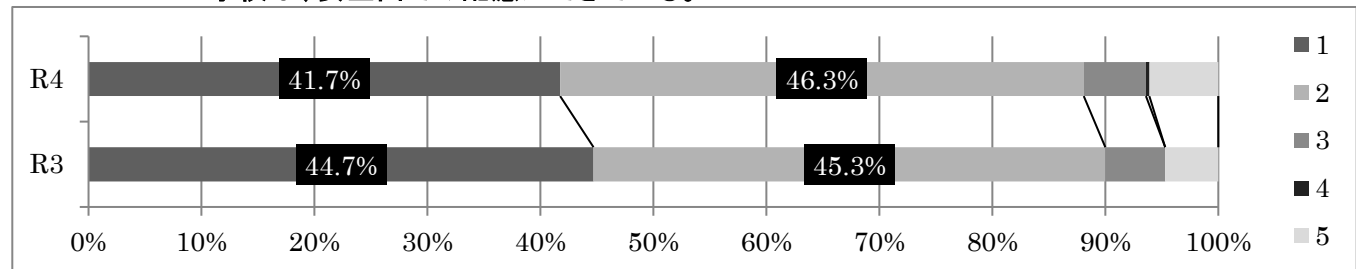
○昨年と大きく変化はありませんが、肯定的評価が減少しました。教職員は精一杯お子様の指導にあたっていますが、十分でないところもあると思います。この結果を真摯に受け止め、今後も、さらに全教職員一丸となって、楽しい学校づくりに努めていきます。

Ⅲ－５ 安心してわが子を学校に通わせることができる。



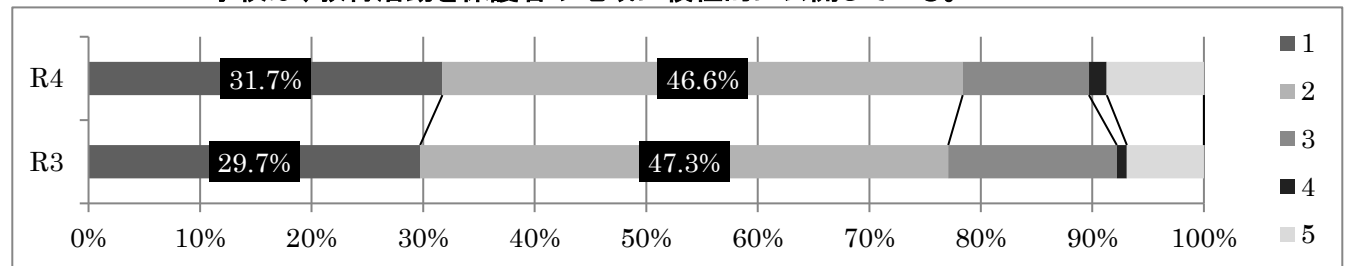
○高い評価と低い評価双方が増加する結果となりました。学校安全やいじめを許さない学校づくりには引き続き重点的に取り組んでおりますが、人を傷つける発言等でトラブルになることも少なくありませんでした。児童にも保護者の皆さんにも安心していただける学校づくりに向け、日々の生徒指導と安全な学習環境づくりをさらに充実させていきます。

Ⅲ－６ 学校は、安全面での配慮ができています。



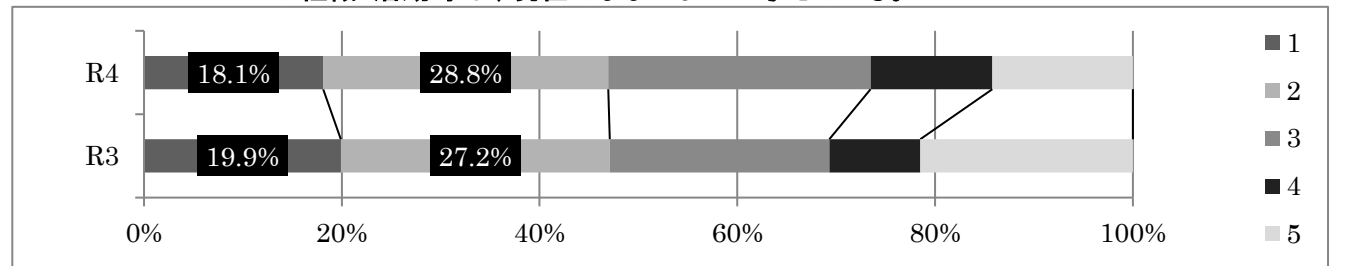
○多くの方に高い評価をいただいておりますが、安全への不安を感じられている方もおられます。交通安全、校内の安全、感染予防等について見直し、児童の安全確保に努めてまいります。本校は地域の皆様に登下校を始め様々な見守りをしていただいております。ありがたく思っています。引き続きよろしくお願いします。

Ⅲ－７ 学校は、教育活動を保護者や地域に積極的に公開している。



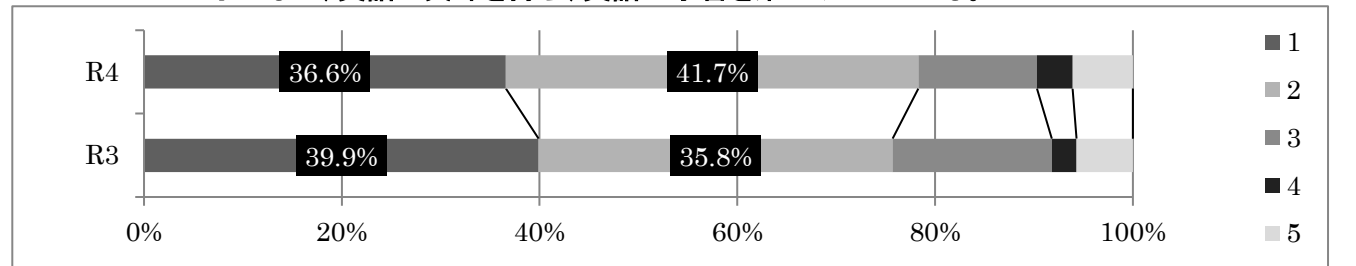
○本校はコミュニティ・スクールとして、地域や保護者の皆さんとともにある学校づくりに努めています。今年度も感染症予防を優先しましたので、公開という面では不十分であったと思っています。次年度以降も工夫しながら、教育活動の公開に努めてまいります。

Ⅳ－１ PTAの組織・活動等は、現在のままでよいと考えている。



○不測の事態が続く中、今年度の役員の皆様には大変なご苦勞をおかけしました。PTA活動は「ともに」が合い言葉です。しかしながら、改善を求める声も大切にしたいと思っています。子どもたちの健やかな成長のために意見を出し合い、よりよい活動をめざしていきましょう。

Ⅳ－２ 子どもは、英語に興味を持ち、英語の学習を楽しみにしている。



○坂田小学校は、英語特例校として専科教員を配置いただき英語教育に取り組んでいます。保護者の皆様の評価が向上傾向にあることを嬉しく思います。今後も英語の重要性は今後さらに高まっていくでしょう。来年度も楽しく学べる授業づくりに努め、子どもたちの英語に対する興味や意欲を高めていきたいと思っています。

【次頁に続きます】

4. 自由記述

たくさんの方の貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見はしっかりと受け止め、来年度の取組に反映できるように努めてまいります。ここにはそれぞれの項目ごとに主なご意見を掲載させていただきます。

【行事】（運動会・マラソン大会・参観）

○運動会は今のようになかなかいい

○コロナ禍になってから、マラソン大会が開催されず、やむを得ずとも思いますが、日程変更や方法を変更してでもできたはずです。

○マラソン大会も外であり、練習もされていた中、中止になったことが残念でした。二度と来ない子どもたちの経験になるべく奪わないようにしたいです。

○授業参観については以前のように分散のほうがよいと感じます。

○コロナになり参観等がほとんどなく、先生方の事も全く分からなくなりました。仕方ないのかもしれませんが、不安もあります。

○長子であり学校生活が初めてで、さらにコロナ禍という事もあり、学校へ行く機会も少なく、学校での様子が分からなかった。

○感染対策難しいなか、地域の講師や遠足にも出かけていただき、ありがとうございます。

○行事への取り組みや結果に対して子どもと話したり励ます・褒めることが多いのでなくなってしまうとやはり寂しく感じました。

→子どもたちが楽しみにし、保護者の皆さんも楽しみにされていた行事を中止や校内のみの開催とさせていただきましたことを、改めてお詫びします。その時の本校の状況からやむを得ない判断であったと考えておりますが、延期の想定もした上で次年度は行事の計画を行っていきたいと考えております。授業参観については、コロナ以前の回数を実施できました。しかしながら制約も多く十分ではなかったと思います。学校の様子、児童の学習の様子をしっかり見ていただけるよう次年度はさらに充実させていききたいと思います。

【指導について】

○いつも丁寧に指導していただきありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

○先生への指導・向上を期待しています。

○安心、安全に、楽しい学校生活を送ってほしい。

○毎週課題も出していただき努力することの大切さを学ばせてもらっています。

○いつも子供の気持ちに寄りそっていただきましてありがとうございます。

○担任の先生によって、学習への取り組み方などの差があるように思う。

○忙しいのはわかるけど、責任を持って関わって欲しい。

○宿題の丸つけや自主勉強へのチェックがいい加減。

○1人1人と向き合ってほしい

○授業、学級運営、子供に対する態度対応、保護者への対応など全てにおいて信頼できない。

○先生方間の連絡の伝達をしっかりと頂きたいです。欠席連絡をした夕方に担任の先生から電話があり、何も伝わって無い事が分かり、最初から説明をする事になりました。報連相をしっかりしてもらいたいです。

○学期末以外にも、子どもの様子を詳しく知りたい。

→今年度も多くのご意見をいただきました。お褒めの言葉もいただきましたが、学校の取組を振り返り改善が必要と考えさせられるご提言も数多くいただきました。いただいたご意見は共有し指導の改善に努めてまいります。保護者の皆様とのきめ細かな連携をより一層充実させ、子どもたちの成長につなげていききたいと思います。不明な点があればお気軽に連絡ください。

【教科指導について】

○中学校に繋がるように、学習面をしっかりと指導してほしい。

○教科担当制は、教師、児童どちらにとっても良いと思います。担任だけの視点、指導、関わりだけでなく、他職員による児童の見方、子どもへの共通理解、担任の負担軽減等。高学年以外の学年もあると良いと思います。

○宿題が多い。もう少し減らしてもいいのでは。

→教科指導については、基礎基本の習熟だけでなく主体的、対話的に学ぶ力の育成にも重点を置いて取り組んでいます。また、本年度から、高学年で一部の教科の教科担任制をはじめています。家庭学習も含め、楽しく学び確かな学力を育む指導について、改善を進めてまいりたいと思います。

【施設について】

○トイレが汚いので綺麗にしてほしい。子供だけの掃除では限界があると思う

→児童の掃除だけでなく、毎週末職員により全てのトイレ掃除を行っています。行き届かない部分については、さらに衛生に努めてまいりたいと思います。

【PTAについて】

○OPTA 会長、副会長の選出方法、役員数等について検討してほしい。

○OPTA の活動をへらしてほしい。本当に保護者の協力が必要な仕事だけ残して、縮小してほしい。

○評議員さんの仕事を見ていると、負担が多そうで、いざ自分に回ってきた時に出来るか不安があります。

○OPTA 役員の選出人数が多すぎないでしょうか。学校、地域ともに負担軽減をしていきましょう。

○OPTA のあり方は変えるべきです。自治会にとらわれず、子どものことを1番に考えたPTAであるべきです。

→ここには主な意見としてまとめてあげていますが、提言を含めた多くのご意見をいただきました。今年度までも、いただいたご意見をもとにPTAの負担軽減については議論し、PTA役員の皆様とも協議をさせていただき、本年度も評議員会の開催数減やPTA会費の見直しなどを行いました。しかしながら、まだまだ負担感が大きいことを感じました。改善に向けて共に話し合っていきたいと思います。

【感染症対策について】

○マスクの着用、パーテーションなど、必要以上に使うことのないようにお願いしたいです。

○運動会などの行事や、コロナ対策など曖昧な表現をされると家庭によって判断が変わってくるので、はっきり表記してほしい。

○コロナ感染対策で兄弟家族に風邪症状があれば休みにすることの決まりごとを明確に書面にしてほしい。家だけの判断では迷うことがある。

○学級でコロナ感染者が1人でも出たら連絡してほしい。受診しても周りにコロナ感染者がいらないなら風邪で済まされてしまう。

→コロナ対策につきましては、様々なご意見があることは承知しております。学校は、子どもたちの健康と学びを止めないことを最優先と考え、校内で感染が広がらないよう全力で取り組み続けています。今後も国や県の対策に準じ、子どもたちに負担のない対策に努めてまいります。

【その他】

○挨拶のできる子になってほしいと思い、まずは家庭からできるように取り組んでいます。外に出ると声が出ていなくてどうしたものかと悩んでいます。

○安心安全な学校、ステキな学校であることを望んでいます

○制服、体操着の見直し、算数セットやその他使いまわせるものの、お下がり制度など、検討してほしい。

○学校を新しく建設され、できあがるまでに卒業ですので、不自由な思いをしないかは気になります。

○通学時の荷物の重さについて、通学距離や環境、学年により、子どもの体への負担は異なりますので、全校生徒に当てはまる問題ではありませんが、子どもの立場になり考え、改善していただけると幸いです。

○個人情報の保護に関してあまいと思います。

→来年度から校舎長寿命化工事が始まります。また新たにご心配をおかけすることも出てくるかもしれませんが、皆様からのご意見をいただきながら、安心安全で楽しい学校づくりに引き続き取り組んでまいります。

以上のように、皆様の評価をまとめさせていただきました。本校では、皆様の評価の他に児童の評価、教職員の評価を加え、次年度によりよい教育活動が展開できるよう計画を立てていきます。

令和４年度英語教育に関する学校評価（児童・保護者・学校関係者）の結果

英語特例校として、５・６年生で年間８０時間、３・４年生で年間４５時間、１・２年生で年間１０時間（３～６年はモジュール学習の時間を含む）取り組んできた英語教育に関する学校評価を取りまとめます。

【児童評価】

設問 英語に興味があり、もっと英語を勉強したいと思いますか

	R4 ２学期末	R4 １学期末	R3 ２学期末	R3 １学期末
１・２年	８９．０％	８３．５％	８６．３％	９１．６％
３～６年	７４．７％	７８．４％	７４．４％	７６．９％
全校	７９．６％	８０．２％	７８．８％	８２．３％

※数値は、「そうである」、「どちらかといえばそうである」と回答した割合

【保護者評価】

設問 子どもは、英語に興味を持ち、英語の学習を楽しみにしている。

	令和４年	令和３年
全保護者	７８．３％	７５．７％

※数値は、「よくあてはまる」、「少しあてはまる」と回答した割合

【学校関係者評価】

設問 学校は、英語教育に特に力を入れ、児童・生徒のコミュニケーション能力の育成や国際理解教育の推進に積極的に取り組んでいる。

	令和４年	令和３年
学校関係者	３．３点	３．４点

記述：英語教育は着実にレベルが向上しています。英語が児童に溶け込んでいるように感じます。

◇２学期末の評価で前年度と比べると、児童・保護者ともに肯定的な回答が増えています。児童の１学期の評価では、低学年の肯定的な回答が少なかったのですが、２学期には大きく改善しました。本年度パイオニア担当教諭が初めて小学校で勤務する教員となり、慣れるのに少し時間がかかったようですが、表現を楽しむ活動を積み上げる中で、英語学習の楽しさを感じていったようです。上学年では、大きく評価が向上した昨年よりも高い数値となりました。また、保護者評価も向上しています。パイオニア担当教諭とALTが続けるオールイングリッシュを目指した学習が児童に受け入れられていると感じます。知的好奇心があり、楽しく自己表現のできる授業を今後も推進していきたいと思います。特例校として、楽しい活動の中で英語への関心意欲を高め、それに伴い読む・聞く・書く力の基礎が養われるような英語学習に来年度も取り組んでいきたいと考えます。